

物品購入仕様書

1 概要

この仕様書は、奥州市が令和7年度に購入する奥州市消防団員用救助用半長靴(以下「救助用半長靴」という。))について必要な事項を定める。

2 物品名

救助用半長靴

3 参考品

- メーカー：青木安全靴製造株式会社 品番：FR-119
- メーカー：ミドリ安全株式会社 品番：RT131F
- メーカー：シモン株式会社 品番：SS30HiFR

4 数量

550 足 サイズ別内訳は以下のとおり（半長靴左右1組を1足とする）

サイズ	数量（単位：足）
23cm	2
23.5cm	4
24cm	15
24.5cm	14
25cm	22
25.5cm	47
26cm	94
26.5cm	98
27cm	132
27.5cm	61
28cm	56
29cm	4
30cm	1
総計	550

5 規格等

- (1) 形 式
- ・ 黒色の編上式半長靴（JIS T8103 静電気帯電防止靴）
 - ・ 外側サイドファスナー及び反射テープ付（反射テープは橙色系）

- (2) 表甲革 ・牛クロムなめし革 黒色
- (3) 靴 底 ・着用者の足裏をほとんどカバーする面積を有する踏み抜き防止板を装着すること。
- (4) 先 芯 ・鋼製先芯もしくはワイド樹脂先芯を用いていること。
- (5) 性 能 ・耐衝撃性及び耐圧迫性
靴の耐衝撃性及び耐圧迫性は、JIS T 8107:2020 の 5.3 耐衝撃性の試験方法及び 5.4 耐圧迫性の試験方法によって試験したとき、表－1 に適合すること。
- ・表底のはく離抵抗
靴の表底のはく離抵抗は、JIS T 8107:2020 の 5.1 甲被と表底とのはく離抵抗の測定方法によって試験したとき、表－1に適合すること。
- ・かかと部の衝撃エネルギー吸収性
靴のかかと部の衝撃エネルギー吸収性は、JIS T 8107:2020 の 5.10 かかと部の衝撃エネルギー吸収性の試験方法によって試験したとき、表－1に適合すること。
- ・耐滑性
靴の耐滑性能は、JIS T 8107:2020 の 5.14 耐滑性の試験方法によって試験したとき、表－1の規定に適合すること。
- ・耐踏抜き性
靴の耐踏抜き性は、JIS T 8107:2020 の 5.7.1 金属製踏抜き防止板を装着した靴の耐踏み抜き性の試験方法によって試験したとき、表－1に適合すること。
- ・靴底の耐熱伝導性
耐熱伝導性は、JIS T 8107:2020 の 5.9.1 の靴底の高温熱伝導性の試験方法によって試験したとき、表－1に適合すること。

表－1

項 目	規 格	
耐衝撃性及び耐圧迫性	サイズ(足長)	すき間(mm)
	23以下	12. 5以上
	23. 5～24. 5	13. 0以上
	25～25. 5	13. 5以上
	26～27	14. 0以上
	27. 5～28. 5	14. 5以上
	29以上	15. 0以上
※すき間…中底と先芯とのすき間		

表底のはく離抵抗	300N以上
かかと部の 衝撃エネルギー吸収性	吸収エネルギーが20J以上
耐滑性	動摩擦係数が0.20以上
耐踏抜き性	くぎが貫通したときの力が1100N以上
靴底の耐熱伝導性	靴内部温度が22℃上昇するまでの時間が20分以上

6 納入期限

令和7年10月29日（水）

7 納入場所

旧奥州市勤労青少年ホーム（奥州市水沢大鐘町2丁目70）及び前沢総合支所